大阪府男女参画・府民協働課後援名義使用承認基準

　男女参画・府民協働課所管に係わる事業について、主催者から後援名義の使用承認等の申請があったときは、下記の基準により審査を行います。

１　主催者についての承認基準

　　後援名義の使用承認等を受けようとする主催者は、次に掲げる事項のいずれかに該当すること。

　　ただし、政治的又は宗教的な普及・宣伝活動を行う団体及び暴力団員又は暴力団密接関係者が構成員である団体には承認しない。

1. 国
2. 地方公共団体
3. 本府の施策に合致する活動を非営利により行っている下記の団体（企業を含む）。

ただし、法人格は要しない。

* 1. 男女共同参画の推進に貢献している団体
  2. 府民協働の推進に貢献している団体
  3. 消費生活行政（消費生活協同組合及び消費生活協同組合連合会に関するものに限る。）の推進に貢献している団体

1. 公共的団体及びこれに準ずる下記の団体。ただし、法人格は要しない。
   1. 商工会議所等の産業経済団体
   2. 赤十字社等の厚生社会事業団体
   3. 新聞社・放送事業者の報道機関　等

２　事業についての承認基準

　　後援名義の使用承認等を受けようとする事業の内容は、次に掲げる事項のすべてに該当すること。

1. 本府の下記の施策に合致するものであること。
   1. 男女共同参画施策
   2. 府民協働の促進に関する施策（主たる目的が他所属の所管に関するものを除く。）
   3. 消費生活行政施策（消費生活協同組合及び消費生活協同組合連合会に関するものに限る。）
2. その対象が府内全域に及ぶもの又は不特定多数の府民が参加できるものであること。
3. 入場料、参加料、出品料等の名称を問わず、主催者が経費を徴収するものにあっては、一般基準とかけ離れたものでないこと及び販売を主な目的としたものでないこと。
4. 開催、開設の場所は、公衆衛生、災害防止について、十分な設備を使用し、かつ、措置が講じられていること。
5. 政治的又は宗教的な普及・宣伝に利すると受け取られるものでないこと。
6. 暴力団の利益になり、又はそのおそれがあると認められるものでないこと。
7. 関係法令に抵触していないこと。
8. 上記に定めるもののほか、後援名義の使用を承認することが不適当と認められないこと。

３　提出書類

　【承認申請するとき】

　　（１）「後援名義使用」等申請書（別紙様式１）

　　（２）事業計画書・開催要項等、事業内容がわかるもの

　　（３）収支予算書

　　（４）その他

　　　　　主催者についての承認基準（３）又は（４）に該当する場合は、規約・会則・定款、役員名簿等、団体の性格が分かる書類

【実績報告するとき】

　　（１）「後援名義使用」等事業報告書（別紙様式２）

　　（２）収支決算書

　　（３）チラシ・当日プログラム等、事業内容がわかるもの

　　（４）実施状況写真等（事業の実施状況等が確認できるもの）

附　則

この後援名義使用承認基準は、平成２６年４月１日から施行する。

附則

　この基準は、平成３１年１月２３日から施行する。

附則

　この基準は、令和２年１２月１５日から施行する。

附則

　この基準は、令和４年６月２８日から施行する。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(様式１)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大阪府男女参画・府民協働課「後援名義使用」等申請書  　　年　　月　　日  大　阪　府　知　事　　様  （申請者）住所  団体名  代表者職・    電話番号  　次のとおり大阪府の後援名義の使用等について申請します。なお、事業に関係する法令及び誓約事項を遵守します。 | | |
| 申請事項 | | 後援名義　　　　　その他（　　　　　　　　　　　　） |
| 申請区分 | | 新　規　　　継　続　（前回承認番号　　　　　年　　月　　日男女府第　　　　号） |
| 事業の概要等 | 事業名 |  |
| 実施期間 | 年　　月　　日（　　）　～　　　　　年　　月　　日（　　） |
| 実施場所 | （施設名）  （所在地）〒  （電話番号） |
| 事業概要  （目　的） |  |
| 参加範囲 |  |
| 参加者  負担金 | 入場料（　　　　　円）、出品料（　　　　　円）、その他（　　　　　　　　　　　）  ※該当する項目について、記入してください |
| 共催・後援  予定団体等 | ※共催・後援・協賛予定の団体がある場合は、記入してください |
| 担当者連絡先 | | （住　　所）〒  （氏　　名）　　　　　　　　　　　　　　　（電話番号）  （Ｅメール）　　　　　　　　　　　　　　　（ＦＡＸ） |
| 誓約事項  （確認のうえ☑を記入してください） | | □　暴力団の利益になり、又はそのおそれがある事業ではありません。また、申請者の役員、従業員、社員その他の構成員は、暴力団員、暴力団員等又は暴力団密接関係者ではありません。  □　使用承認後であっても、虚偽の申請等を行ったことが判明した場合は、承認を取り消されても一切不服は申し立てません。 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　(別紙)

主　催　団　体　の　概　要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①団体の名称 |  | | |
| ②団体の所在地  　　及び電話番号 |  | | |
| ③会員数 |  | | |
| ④団体の沿革 | 年　　月 | 設立（名称　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | |
|  |  | |
|  |  | |
|  |  | |
|  |  | |
|  |  | |
|  |  | |
| ⑤傘下団体・  　上部団体の名称 | ※組織図がある場合は、別途添付してください | | |
| ⑥活動実績  　（過去５年間） | 年　　月 | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
| ※事業実施時のパンフレット、ちらし、会報や新聞掲載記事等を添付してください | | |
| ⑦その他 |  | | |

【添付資料】

・主催団体の概要が分かる書類

・事業計画書、開催要項、企画書、プログラム、登壇者や発言者等がわかる資料等、事業の内容を明らかにする書類

・収支予算書

・規約・定款・寄附行為等

・役員名簿（役員の氏名、住所、役職を明記すること）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(様式２)

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 大阪府男女参画・府民協働課「後援名義使用」等事業報告書    　　年　　月　　日  　大　阪　府　知　事　　様    　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（申請者）住　　所  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　団体名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者(職･氏名)  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号  大阪府後援名義の使用等について承認をいただいた事業が終了しましたので、次のとおり報告します。 | | |  |
| 承認事項 | | 後援名義　　　　　その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 承認区分 | | 承認番号　　　　　年　　月　　日　男女府第　　　　　号 |
| 事  業  の  概  要  等 | 事業名 |  |
| 実施期間 | 年　　月　　日（　　）～　　　　年　　月　　日（　　） |
| 実施場所 | （施設名）  （所在地）〒  （電話番号） |
| 事業成果 | 参加者数：延べ　　　　　　人  ※参加者数等の人数の記入のみでなく、事業の効果を記入して下さい |
|  |  |  |  |  |
| 参加料 | 入場料（　　　　　　　　　　円）  出品料（　　　　　　　　　　円）  その他（　　　　　　　　　　　）　　※該当する項目について、記入して下さい |
| 共催・  後援等  団体名 | ※共催・後援・協賛団体がある場合は記入して下さい |
| 備　考 |  |
| 担当者連絡先 | | 住　　所　〒  氏　　名  電話番号：  ＦＡＸ　：  Ｅメール： |

【】

①収支決算書　②チラシ・当日プログラム等の印刷物　③実施状況写真等（事業の実施状況等が確認できるもの）